

第8回 にぎわい創出検討部会

令和4年7月7日(木) 13:30～

ポスティビルド3階研修室

出席者 部会長 + 部会委員 10名

今回のWSの目的は？

今までのWSで話し合った「居心地が良く歩きたくなる」まちを実現するために、どのような歩道床のデザインや歩道床に設置するものが必要であるだろうか。

第8回となる本会では、3か所(キッズラップ・中津瀬神社前+西京銀行建設地前+ポスティビルド前)の模型を用いて実際の空間スケールを把握しながら、歩道のデザインイメージの検討を行うことを目的とする。

今回のWSの議題

公園的歩行空間の箇所毎の利活用方針を踏まえ、
路面の仕上げ及び設置するものを考える

01 箇所毎の利活用方針を踏まえ、路面の仕上げを考える

床材の模様紙を用い、切って貼りながら、公園的歩行空間の設えの検討を行う。

街歩きを把握した植栽等の保存すべきもの・変わらないもの（共同溝等）を意識しながら検討を行う。

02 設置するものを考える

床の上に設置するもの（テーブル椅子・キッチンカー・コンテナ（小屋）・仮設物・植樹等）をどのように配置するか、常設なのか・仮設なのかを検討する。

沿道の用途（現況 + 今後の変わることを想定）や人の動線を踏まえて検討を行う。



第5回WS・第6回街歩きのおさらい

5/26 第5回WS

1

班【安心安全な子供の遊び場】

小学生以下と親子連れを利用対象者とし、安心安全な子供の遊び場に。

2

班【世田谷プレイパークのような空間】

子供たちが自分で遊び場や遊び道具を作り遊べるような仮設的な空間と、常設的な冒険遊び（子供が自ら危険を察知しながら遊び成長する）ができる空間両方があると良い。

3

班【子供と子育て世代の新たな目的地】

子供サイズのイスやテーブル、楽しく手洗いを学ぶことができるトイレ、授乳室、安全で遊べるための柵など子供に特化した設備を充実させて楽しく安全に遊べるスペースにすることで、子供やその保護者の新たな目的地となる。

4

班【子供のための場所に】

旧井筒屋前とキッズラップ前、神社前、銀行前の4つの場所を一体に、広く子供が遊ぶことができる場所に。

6/9 第6回まちあるき

丸太を使った小アスレチックやしゃぶしゃぶ池 / キッズクラブと一体になって子供の遊具等の設置 / 芝生だけでも良い / 子供・子育て中心の場所 / 子供が自由に遊べる空間・芝生だけの設置 / 子供を見ながら仕事、食事など



エリア4,5の話し合いの様子

第5回WS・第6回街歩きのおさらい

5/26 第5回WS

1 班【商店街のイベントの中心に】

現在、宇部の緑化フェアが行われている。今後、商店街に新しいステージが設置される予定で、商店街のイベントの中心が近い。

2 班【コミュニケーションの場】

周辺美容師スタッフからお年寄りまで様々な世代が汲みにきているため、コミュニケーションの場の一つとして活かされるのでは。

3 班【子供のための遊び場】

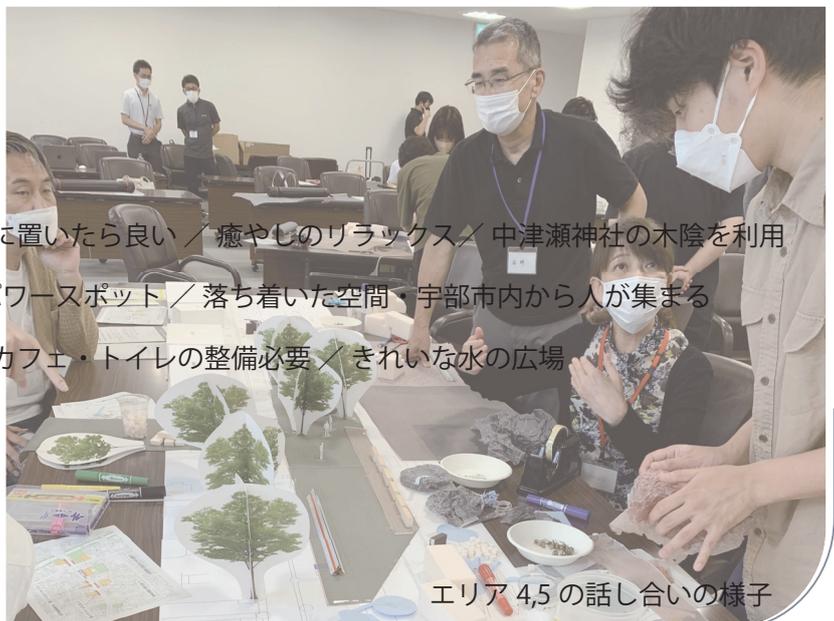
神社とは何も無い時でも集まることができる場所であり、子供たちが気軽に遊ぶことができるようになってほしいため、キッズラップ前とつなげ、子供のための遊び場になると良い。

4 班【子供が遊ぶスペース】

キッズラップ前と中津瀬神社前で何も置かれていない芝生スペースに。子供たちが自由に遊べる、走り回れるような空間に。

6/9 第6回まちあるき

神社前ということでベンチなど多めに置いたら良い／癒やしのリラックス／中津瀬神社の木陰を利用
／子供が集まれる場所／水神様・パワースポット／落ち着いた空間・宇部市内から人が集まる
水神様の水を利用したシニア向けのカフェ・トイレの整備必要／きれいな水の広場



エリア4,5の話し合いの様子

エリア 4.5

キッズラップ・中津瀬神社前

今回の検討

両エリアを通じて、子供の遊び場となるような場所を目指し、中津瀬神社の前の浸水性の高い「水遊びの場」、水を運んで遊ぶ「泥山」、植樹を利用した「ハンモック」、自然地形の「丘」など、さまざまな遊びの空間を考えた。子供たちが自由な発想で遊びが展開できるように意識するよう心がけた。

両エリアの間に通る道路は封鎖し、一体として遊び場にすることや、車道と面する部分には子供たちを守り、親が見守りながら休憩できるようなスペースや植木鉢兼ベンチを設けるなど、道路に関する配慮も多く行った。キッズラップの前にはプレイカー（おもちゃを運んでくれる車）が泊まれるスペースや、駐輪場を配置した。

自転車がかなりの速度で走ってしまうため、この区間は自転車を押してもらおうなどのルール作りも必要であるという意見も見られた。



第5回WS・第6回街歩きのおさらい

5/26 第5回WS

1

班【自転車の利用者が停めやすい空間】

現状として、琴芝駅の1日の利用者数が1400人いる。慶進の学生は琴芝駅に自転車を置いて通学しており、自転車での利用者が停めやすい空間があるといい。

2

班

基本的な情報をまだ把握しきれてないので、まだ考えるのが難しい。

3

班【ぐるっと回って楽しい市場】

空き店舗が目立つゾーンのため、既存の店舗との関係によりコンセプトを決めるのではなく、通りに新たに一体を歩いて楽しいような様々なものが売られている市場を作るのが良いのではないか。

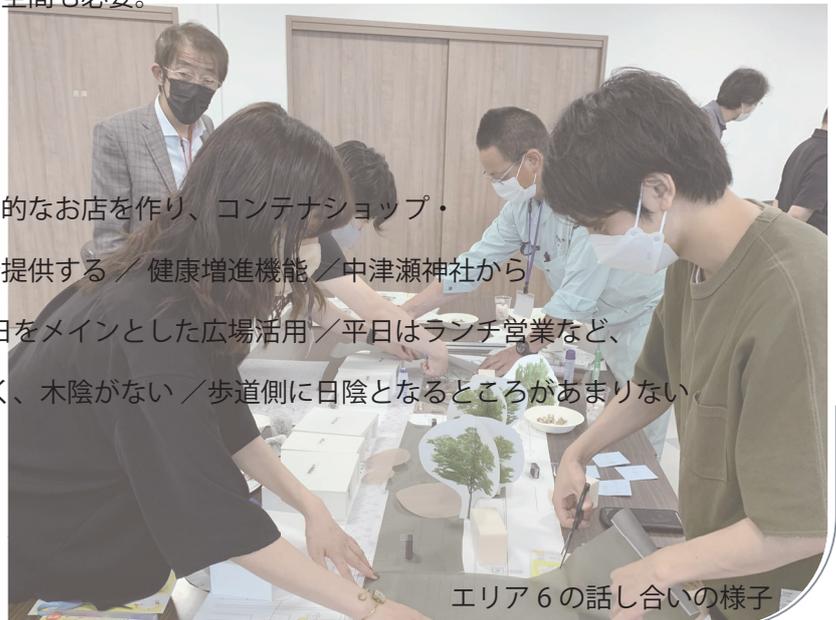
4

班【個人で勉強・作業できる場所】

単身世帯や学生も来たくなる空間にすることが重要ではないか。開いた空間だけでなく、電話ボックスのような閉ざされた空間も必要。

6/9 第6回まちあるき

民間がお店を作る努力をしてマルシェ的なお店を作り、コンテナショップ・チャレンジショップなどを短期安価で提供する／健康増進機能／中津瀬神社から人が流れてくることに期待する／土日をメインとした広場活用／平日はランチ営業など、短時間利用がメイン／大きな木がなく、木陰がない／歩道側に日陰となるところがあまりない



エリア6の話し合いの様子

今回の検討

この検討箇所にも人が訪れる理由を作るということから、「チャレンジショップ」を配置し、常盤通りで気軽にチャレンジできる場所を目指した。

木陰を作るために南側にケヤキを等間隔で配置、円形のデッキを使って人々が休めるようにしている。既存店舗や空き店舗が北側に存在し、チャレンジショップを南側に配置することで店舗同士が向き合うようになり、より一層の盛り上がりも期待できる。デッキが円形なことによって歩行者に優しく、人々がゆっくりと過ごしやすい空間になるようにした。

芝生の管理について、スプリンクラーが必要で、芝刈り・肥料撒きが自動化できる機械があると日常的に芝生が生き生きとし、いいのではないかという意見も見られた。



第5回WS・第6回街歩きのおさらい

5/26 第5回WS

1

班【森の中で勉強できる場所】

現在、ボスティビルドには、1階と3階が開放スペースになっていて、勉強、休憩スペースがある。屋外でも勉強できるような空間に。

2

班【キッズラップ前、西京銀行建設地前合わせたコンセプト

「緩やかな関係性のある多世代交流拠点」

現在、子育て世代の遊び場がある。また、お年寄りも利用している。子供の遊び場の本拠地になりつつも、真締川周辺にも日によって遊べるような一時的な空間も用意してもいいのでは。

3

班【市場・休憩所】

キッズラップ前、中津瀬神社前、銀行前とつなげて一体的に市場にすると楽しいのではないかな。また、ボスティビルド前と併せて、外に休憩できるスペースを設けるのも良いのではないかな。

4

班【勉強スペースに特化した場所】

現在、高校生の利用者が多いことを強みにし、勉強に特化したスペースに。勉強しやすい机や電気系統等を外にまで広げ、整備する。

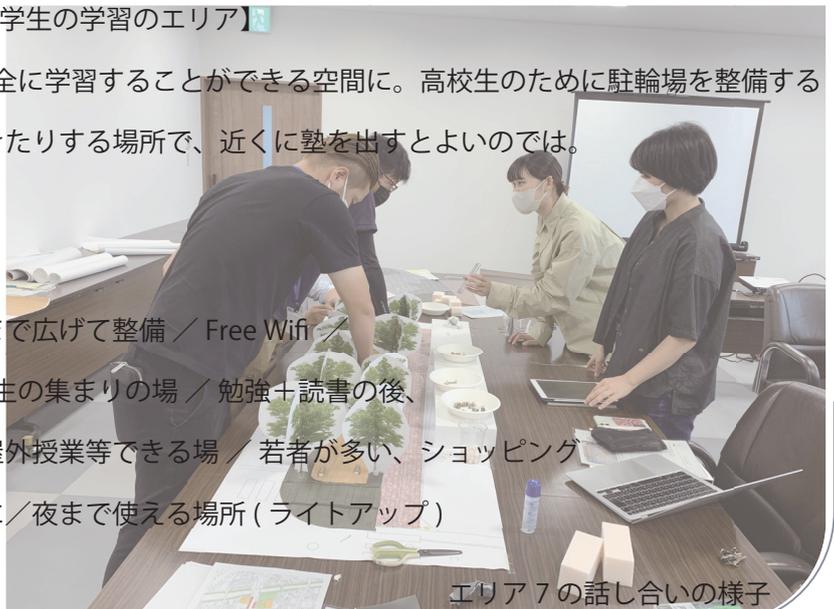
5

班【送迎のしやすさ 明るい 安全 学生の学習のエリア】

気軽に立ち寄りやすい場所で、安全に学習することができる空間に。高校生のために駐輪場を整備する必要がある。喋れたり飲食ができたりする場所で、近くに塾を出すとよいのでは。

6/9 第6回まちあるき

勉強しやすい机や電気系統等を外まで広げて整備 / Free Wifi / 通りの場、新天町につなげる / 学生の集まりの場 / 勉強+読書の後、外でリラックスできる場、芝生、屋外授業等できる場 / 若者が多い、ショッピング / 2階のカフェを外から見えるように / 夜まで使える場所(ライトアップ)



エリア7の話し合いの様子

今回の検討

ボスティビルド前は中高生・主婦・年配の方々など、さまざまな人が一日中を通して長い間滞在する空間であることを意識し、「緑いっぱいの森のような場所」を目指した。

中央部には人々がくつろぐためのデッキスペースが配置され、勉強に疲れた中高生がひと休みしたり、お昼ご飯を食べるのに利用する。デッキの両脇には芝生を敷き、その上にケヤキを一列に統一感が出るように配置している。ボスティビルドの入り口の前には木を配置しない事で自然に誘導ができるようにした。

ボスティビルドの中には設備が整った勉強スペースが確保されているため、この場所では人々が休憩したり、物を買って食べたりする場所が合っているのではないかという意見も見られた。

